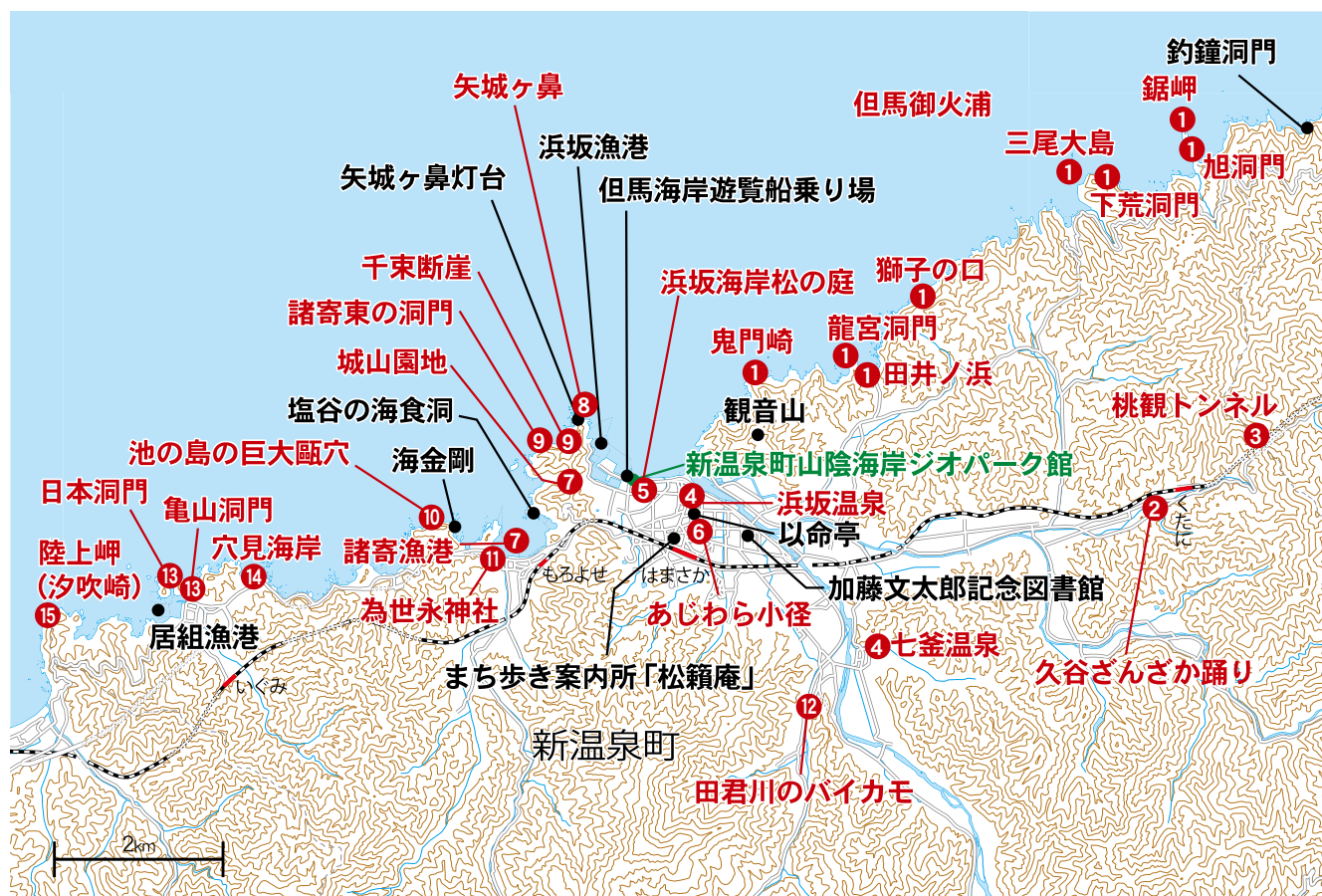


たじまみほのうら くとがわけいこく はまさか はまさかにしかいがん
但馬御火浦／久斗川溪谷／浜坂／浜坂西海岸
ジオサイトマップ



荒々しい海岸の景観から 感じ取る大地の力と海の力

但馬御火浦では荒々しく変化に富んだ断崖が続き、国の天然記念物に指定されています。特に遊覧船からは三尾大島をはじめ、柱状節理・岩脈・洞門など多くの地学現象が観察されます。



エリア&ガイド情報



新温泉町 山陰海岸ジオパーク館

新温泉町山陰海岸ジオパーク館は、ジオパークに関する資料の収集や保管、展示や体験学習などを通じて、地域振興や教育及び文化の発展に寄与することを目的とした資料館です。館内には、山陰海岸の地層をわかりやすく解説した模型をはじめ、エリア内のジオサイトの多種多様な岩石を展示しています。また、学習支援も行っており、小さなお子様からお年寄りまで、さまざまな角度からジオパークについて体験的に学習することができます。

〔所〕兵庫県美方郡新温泉町芦屋水尻(浜坂県民サンビーチ内) 〔料〕入館無料
 〔時〕9～17時 〔休〕火曜(臨時休館あり) 〔問〕0796-82-5222

34、但馬御火浦ジオサイト

日本海拡大を記録する岩石が連なる岩石海岸 ～日本海拡大を記録する岩石でできた岩石海岸のサイト～

みほのうら 但馬御火浦

兵庫県美方郡香美町香住区余部～新温泉町浜坂 MAP P.64-①

三尾大島



旭洞門



礫岩に入り込んだ岩脈

但馬御火浦は新温泉町岸田川河口から香美町伊笹岬^{いささ}まで、約8kmの岩石海岸です。海食でできた岩壁は日本列島形成にかかわる岩石が描くさまざまな模様と洞門・洞窟や奇岩怪石がパノラマのように連なる景勝地です。1934（昭和9）年に国指定の名勝・天然記念物となりました。西から、鬼門崎、龍宮洞門、獅子ノ口、通天洞門、三尾大島^{したあら}、下荒洞門、鋸岬^{のこぎりみさき}、十字洞門など多くの見所があります。さらに東に行くと、世界最大級の「釣鐘洞門」（MAP P.64）もあります。



但馬御火浦



■ 鋸 岬と旭 洞門 (兵庫県新温泉町三尾)

香美町と新温泉町境の岬です。岬の頂上部が鋸状になっていることから名付けられました。岬の中央部には、海面から約2mの高さに離水洞門(海面が高い時代の洞門)といわれる「旭洞門」があります。旭洞門から見る朝日は実に見事です(5月下旬頃)。また、東側には、現在侵食の進んでいる深さ10mの洞門があります。



■ 下荒洞門 (兵庫県新温泉町三尾)

凝灰岩、礫岩の中に入り込んだ2つの岩脈が交差した場所にできた洞門です。この洞門は、60度の角度で交差した2つの岩脈中に、発達した節理に沿って、波の侵食が進んだもの。岩脈の部分が崩落して洞門ができました。

洞内の水深は10m、幅12m、高さ10m。奥行きは最大100mもあります。交差部の洞内を遊覧船が通行できる数少ない洞門のひとつです。

ひとくくメモ

●但馬海岸遊覧船

山陰海岸ジオパークの雄大な自然と美しい海岸線が楽しめる但馬海岸遊覧船。日本屈指ともいわれる壮麗な海岸美、大自然が創り出した神秘的な傑作を海から見学できます。浜坂漁港から出港するコースは4コースあり、名勝・天然記念物「但馬御火浦」を中心に、洞門・奇岩が点在するコースは感動ものです。いわつばめ号に乗り、ゆったりとした気分で但馬海岸の造形美を満喫しましょう。

*大人1,000円から

／9時～15時30分、約1時間おきに出航
(問) 但馬海岸遊覧船 TEL.0796-82-1904



■ 三尾大島と長崎鼻 (兵庫県新温泉町三尾)

三尾大島は、高さ60m、周囲約1kmの小島で、300万年前頃に入り込んだマグマが固まってできた岩石から形成されています。島全体に六角形状の柱状節理が発達。特に南東側の岩壁には、無数の柱状節理と、それを切る板状節理が美しい景観を造っていて、名勝・天然記念物「但馬御火浦」の代表的な場所でもあります。

但馬御火浦



■^{たい}田井ノ浜と龍宮洞門（兵庫県新温泉町田井）

海岸一帯は日本列島がまだ大陸の一部だった頃に、マグマが地下の深い所で固まった花崗岩からできています。

侵食されて地表に顔を出した岩の表面には、ほぼ直角に交わった割れ目が無数に発達し、岩壁には割れ目に沿った安山岩の岩脈も見られます。

侵食の進んだ岩壁には、三角形の崖が並び、崖下には洞門や洞窟、小島が形成されています。

また、龍宮洞門は田井の浜西端にできた洞門です。岩脈下部の亀裂に沿って形成され、水深は10mあります。洞門は花崗岩の岩壁に昇龍のように天に向かってのびている安山岩の岩脈の下部にできているため、その名がつけました。



■^{ししのくち}獅子ノ口と岩脈（兵庫県新温泉町赤崎）

日本海ができるころに流れた溶岩の空洞が真っ赤に彩られたもので、獅子の口のような異様な岩壁です。この空洞の真っ赤な色は、赤鉄鉱のためだといわれています。赤色の穴は細長く延びていて、幾重にも重なった溶岩の縞とともに、溶岩が幾度となく流れた様子を示しています。岩壁の前には、白いデイサイトの岩脈が侵食されて、亀の形や孔雀の模様などを形づくっています。



■^{きもんざき}鬼門崎（兵庫県新温泉町浜坂）

鋸の先端のような形の岬の岩は、今から約7,000万年前の日本列島がアジア大陸の東の端にあった頃に噴火した流紋岩で、平行な筋の入った白く固い岩石です。海岸部ではこの付近でしか見ることのできない岩石で、大陸時代の火山活動をうかがい知ることができます。

35、久斗川溪谷ジオサイト

山間部の集落に引き継がれた伝統文化 ～たたた跡など、地形・地質を活用してきた伝統文化のサイト～

くたに 久谷ざんざか踊り

兵庫県美方郡新温泉町久谷 MAP P.64-②



はちまん

久谷ざんざか踊りは、新温泉町久谷にある八幡神社に奉納される踊りで、全国的に伝承されている「風流太鼓踊り」の一つです。伝承や歌詞から室町時代末には完成したと考えられています。但馬各地のざんざか踊りの中でも古い形態が残るとして、兵庫県の民俗文化財に指定されています。

とうかん 桃観トンネル

兵庫県美方郡新温泉町久谷 MAP P.64-③

桃観トンネルは、香美町あまるべの餘部駅と新温泉町のくたに久谷駅の間にあるトンネルで、開通当時（1911年）は1,841mでしたが、防災のために延長されて1,992mになり、山陰本線で最も長いトンネルでした。当時は険しい地形に長いトンネルを掘ることは難しかったことから、少しでも短くするために標高80mの場所に通すことになりました。このトンネルの位置が決定したことにより、餘部駅の近くに高さ40mを超える鉄橋を作る必要が生じました。工事は困難を極め、多くの犠牲者が出ました。久谷駅の近くにある八幡神社境内には犠牲者を弔う招魂碑が建てられています。トンネルは急勾配のため排気口が設置され、東西両入り口には貴重な明治期の石額が残されています。



36、浜坂ジオサイト

砂丘に発達した文化と温泉 ～海岸沿いにできた砂丘の上に発達した歴史のサイト～

浜坂温泉郷

兵庫県美方郡新温泉町浜坂・二日市・七釜 MAP P.64-④



浜坂駅前の源泉



浜坂温泉の源泉



七釜温泉「ゆ〜らく館」の大釜露天風呂

新温泉町内に湧き出る浜坂温泉・^{ふつかいち}二日市温泉・^{しちかま}七釜温泉の3つの温泉を総称して、浜坂温泉郷と呼びます。

浜坂温泉は、1978（昭和53）年に消雪用の水源を掘削中に湧出した温泉です。昭和56年に国の省エネルギー・モデル事業全国1号の指定により、一般家庭や旅館・民宿、町営住宅など約770戸に配湯しています。泉質は塩化物泉で、源泉温度は76℃、配湯戸数は日本一を誇ります。

二日市温泉は田園風景にとけ込んだ温泉で、泉質は硫酸塩泉。国民宿舎や病院などにも供給されています。

七釜温泉は1955（昭和30）年、地元の人が井戸を掘削中に湧出した温泉です。泉質は硫酸塩泉で、温泉温度は50℃と、源泉の温度が適温で加水加温の必要がないため、源泉掛け流しの温泉が楽しめます。現在は集中管理され、新たな日帰り温泉施設「ゆ〜らく館」も人気を呼んでいます。

浜坂海岸 松の庭

兵庫県美方郡新温泉町芦屋 MAP P.64-⑤



3列の砂浜帯からなる浜坂海岸は、直線的で比較的広々とした海岸を砂防林の松林が包み、特に朝夕の静かな海辺は心を和ませます。

日本海の激しい風により傾いた松林が独特の景観を醸し出しています。現在、住民のボランティアにより、約4haの松の庭の清掃活動が続けられています。

あじわら小径周辺^{こみち}

兵庫県美方郡新温泉町浜坂 MAP P.64-⑥



岸田川下流にできた砂州には近世の造り酒屋や商家が立ち並び、町の中心地となりました。砂州背後の「味原川」沿いは清水や川筋を利用した人々の暮らしの跡が残っています。

37、浜坂西海岸ジオサイト

日本海拡大前から拡大初期の岩石によるリアス海岸 ～リアス海岸と差別浸食でできた複雑な地形のサイト～

しろやまえんち もろよせ 城山園地から見た諸寄港

兵庫県美方郡新温泉町芦屋 MAP P.64-⑦

ひとくメモ

●諸寄基幹集落センター

諸寄基幹集落センターは、地域産業の振興と住民の福祉及び文化向上を図るための施設です。会議室の他に資料展示室を設け、諸寄地区資料及び郷土の先人や廻船などに関する展示などを行っています。

*兵庫県美方郡新温泉町諸寄 739-1
／入館無料／9時～22時、水曜休館
(問) 0796-82-5233



城山園地から見る諸寄の美しい海と日本海に沈む夕日は絶景です。春にはきれいな桜が咲き、桜の名所のひとつとなっています。

れきがん やじょうがはな 浜坂礫岩層と矢城ヶ鼻

兵庫県美方郡新温泉町芦屋 MAP P.64-⑧



浜坂湾の西側には城山から北へ延びる崖が続き、その先端の矢城ヶ鼻には流紋岩の岩脈があります。岩盤がマグマの流れた面に沿って割れ、海に面した平板な壁面を作っています。

矢城ヶ鼻の上の岬には、白い灯台が建っています。

もろよせ せんぞくだんがい 諸寄東ノ洞門と千束断崖

兵庫県美方郡新温泉町諸寄 MAP P.64-⑨



諸寄東ノ洞門



千束断崖

諸寄東ノ洞門は、日本海ができたはじめる頃に噴出した安山岩の中にできた亀裂が波によって侵食されてできた洞門で、入り口の幅が20～25m、長さが60m、高さが15mあります。典型的な型の整った大型の洞門としては、学術的に価値が高い洞門で、県の天然記念物です。

東ノ洞門の脇、矢城ヶ鼻の西にある千束断崖は、高さ180mの但馬海岸最高の断崖。暗黒色の垂直な崖で、崖の模様がわら束を積んだような姿から名が付けました。

池の島巨大甌穴 (ポットホール)^{おうけつ}

兵庫県美方郡新温泉町諸寄 MAP P.64-⑩



釜屋東部の海食崖下にある池の島の複合型ポットホール (甌穴)。兵庫県指定天然記念物となっています。海面上1.2mの波食棚にできた4個のポットホールのうち、最大のもは直径、深さともに5mの円形で、内壁の石の削れたあとがあります。底にはわずかの小石を残しています。4個が一体となって、東西16m、南北10mの池の形を造っています。

田君川のバイカモ^{たきみがわ}



白い花をつけます。花の直径は1.5～2cmと小さく、じゅうたんのよう的一面に花を咲かせます。水温15℃以下のきれいな水のところにしか自生しないので、清流の目安とされています。

田君川のバイカモは、河口から約4km、標高わずか10数mの水域に群生しています。バイカモは水温の上がない高山に生息するのが特徴なので、七釜温泉や浜坂温泉の源泉に近い田君川のような地域条件に、このような大群落が見られることは、学術的にも非常に珍しく、大変貴重とされています。

為世永神社^{いよなが}

兵庫県美方郡新温泉町諸寄 MAP P.64-⑪



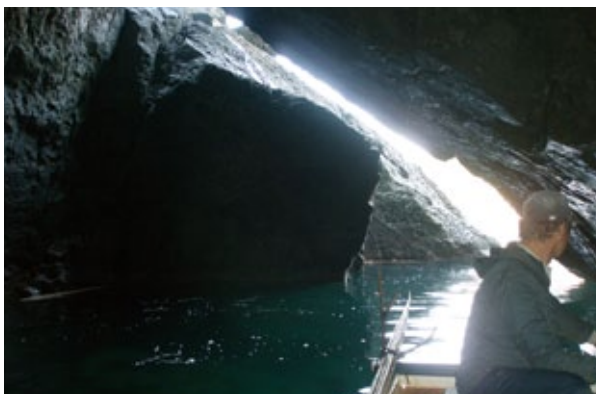
神社の玉垣^{たまがき}や猷額^{けんがく}の絵馬^{えま}など、船往来の安全を祈願する遺物が残っています。北前船の寄港地として栄えた諸寄湾^{しよこくおうらい}の重要性や、当時の諸国往来、廻船利用の様子などをうかがい知ることができます。

兵庫県美方郡新温泉町栃谷 MAP P.64-⑫

新温泉町栃谷の田君川には、5～6月にかけて、白く清らかな花をつけるバイカモ (梅花藻) が水面いっぱいに咲き誇り、毎年6月にはバイカモ祭りが開催されます。田君川では、約30～40年前には、すでにバイカモが川底に群生しており、「金魚草」の名で親しまれていました。バイカモはキンポウゲ科の水生植物で、川底に群生し川の流に沿うように育つ多年草です。水面に花が咲き、梅の花に似た五弁の

日本洞門・^{かめやま}亀山洞門

兵庫県美方郡新温泉町居組 MAP P.64- (13)



日本洞門



亀山洞門

洞門・洞窟は、断層や節理など、弱いところが海水などに侵食されてできたもので、洞門・洞窟の多さが浜坂海岸の特色です。

日本洞門は、幅7～8m、奥行き82mの細長い洞窟で、岩石中の石灰分が浸み込んだ水分で溶けてできた小さな鐘乳石^{しょうにゅうせき}などが見られます。

亀山洞門は日本洞門の東隣にある間口16m、高さ9m、入り口がやや円形の洞門です。この洞窟は奥行き28m、水深は3mと浅く、内部はやや広めです。

荒天時に洞内から噴き出す白く泡立った荒波の様子が、鯨の潮を吹く姿を思わせることから「潮吹き洞門」とも呼ばれています。どちらも県の天然記念物になっています。

^{あなみ}穴見海岸

兵庫県美方郡新温泉町居組 MAP P.64- (14)



日本海ができる頃の安山岩などが侵食され、小島の点在する磯^{いそ}浜です。山の緑と白石島や夫婦岩などの小島が磯に浮かびます。柱状節理をなし、俵を重ねたようにみえる流紋岩の岩脈が、岬や小島を造っています。穴見海岸から見る夏の夕陽は、岩石とのシルエットが相まって絶景です。

この沖合では1991(平成3)年7月に、珍しい深海魚「リュウグウノツカイ」の泳ぐ姿が撮影されています。付近には、離水海食洞門のハナヅル洞門があります。

^{くがみさき}陸上岬^{しおふきざき}(汐吹崎)

兵庫県美方郡新温泉町居組 MAP P.64- (15)



国道178号から500m北へ突出する県境の岬です。岬は丘陵になっていて、シイやトベラなどの暖地性植物が繁茂しています。西は羽尾岬^{はねお}、東は居組湾^{いぐみ}を近景に、遠く三尾大島まで見えます。

(写真は陸上岬から見た浦富海岸)